千葉県　白井(しろい)市　　学校安全対策事業（スクールバス）

白井市（しろい）の紹介　背景

【「しらい」じゃないよ「しろい」だよ】

・しろいといえば「しろいの梨」

≪栽培面積県内一！　全国有数の梨の産地　200を超える梨農家が様々な品種を生産している≫

・都心まで40分のベッドタウン

≪電車で日本橋まで一本　都心まで約30km（大宮駅・横浜駅とほぼ一緒）≫

≪千葉ニュータウン事業で整備された街並み≫

・住んで分かる「しろいの魅力」

≪広い道路 広い公園 広い校庭≫

≪柏(高島屋) 船橋(アンデルセン公園) 印西(コストコ) 鎌ケ谷(イオン) 八千代(京成バラ園)に隣接(白井市はすべてを享受)≫

現状の課題

【守りたい　子どもたちの安全】

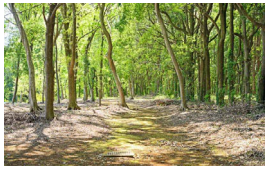
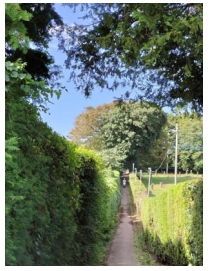
ニュータウン地区とその他地区の通学路格差がある

★ニュータウン地区⇒街の整備時に計画的に整備され車道を通らず遊歩道で安全に通学できる

★その他地区　　⇒既存の街並みに準じて道路が整備されているため計画的な道路整備が難しい

歩道整備等を実施したいが様々な問題があり厳しい現状がある

【子どもたちの安全を守るためにはスクールバスの永続運行】

白井市として【スクールバス】の永続運行を実施していく

子どもたちを守りたい！そのためには通学時の安全対策が必要不可欠

子どもたちの安全を確保するためにスクールバスの運行を永続的に行っていきたい

千葉県　白井(しろい)市　学校安全対策事業（スクールバス）

事業の目的

【守る　子どもの安全・通学路の安全】

・歩道の有無関係なく安全に子どもたちが通学することができる
・保護者も安心して送り出せる
・バスの中で子どもたちの交流の場がつくられる

事業内容

令和6年4月正式運行開始　白井市スクールバス事業

事業費：38,971千円(令和６年度当初予算)

・スクールバスの運行
・市内２つの小学校を対象に５ルート設置(小学校は市内に９校あります)
・通学路における安全確保を図るため、「白井市交通安全プログラム」を策定し、計画的かつ継続的に通学路の安全対策を実施

3 すべての人に健康と福祉を

4 質の高い教育をみんなに

千葉県　白井(しろい)市　学校安全対策事業（スクールバス）

得られる成果等

子どもたちの笑顔・安心

・子どもの安全・安心な通学の支援
・通学の不安・負担を軽減

寄附をするメリット等

白井市への寄附で得られるベネフィット

・市ホームページへの掲載
・御礼の手紙
・感謝状贈呈
・報道機関へのプレスリリース
・じねんじゃーが社内イベントに参上(リクエストがあり次第日程調整)　等

【問合せ先 】
千葉県白井市企画政策課　担当 菅原
TEL ：047-401-5998　　Email：kikaku-seisaku@city.shiroi.chiba.jp